

イ 総 務

事業名				応急仮設住宅借上事業		会計		01 一般会計		予算区分		政策							
政 策	06	公・民パートナーシップによる構想実現と効率的、効果的行政運営（行政の充実）				予算	款	02 総務費											
						科目	項	01 総務管理費											
						目	目	01 一般管理費											
施 策		6-2		健全で効率的な行政運営				主管課		都市計画部 建築住宅課		主管課長		中山 貢一		事業コード		18 — 51	
事業目的	対象（誰を・何を）						意図（どういう状態にしたいのか）												
	東日本大震災の被災者						応急仮設住宅への入居の支援。												
事業内容		東日本大震災により、流山市へ避難されている被災者に対し、千葉県からの要請により災害救助法に基づく応急仮設住宅（民間賃貸住宅）を無償で貸与（市・貸主・入居者の三者による定期借家契約）し、支援を行っている。																	
事業の実績	民間賃貸住宅借り上げ				39		世帯		決算額	財源内訳	事業費計		35,214,011 円						
											国庫支出金		0 円						
											県支出金		30,093,312 円						
											分担金・負担金		0 円						
											使用料・手数料		0 円						
											基金繰入金		0 円						
											地方債		0 円						
											その他特定財源		5,120,699 円						
										一般財源		0 円							
指標で表すことができない定性的な成果						繰越・継続費の状況		繰越の有無		無		継続費の設定		無					

事業名		見やすく分かりやすいホームページ運営事業			会計		01 一般会計		予算区分		政策			
政 策		06 公・民パートナーシップによる構想実現と効率的、効果的行政運営（行政の充実）			予算科目	款		02 総務費						
施 策		6-1 市民参加の地域社会づくり				項		01 総務管理費						
						目		04 広報費						
主管課		総合政策部 秘書広報課			主管課長		飯塚 修司		事業コード		01 ― 51			
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）									
	市民、市外の方、企業				市民の方には知りたい情報を分かりやすく迅速に到達させ、市外の方や企業へは、流山市の魅力や市のイメージを分かりやすく発信する。									
事業内容		CMS（コンテンツマネジメントシステム）を導入したホームページリニューアル後の運営業務。対象者に対する情報提供を「見やすく」「探しやすい」ものにし、その日々の運営を行う。見やすく分かりやすいホームページを提供することで、流山市民はもとより、市外の方や企業の方に、流山市の魅力や各種情報をタイムリーに発信する。												
事業の実績	ページビュー数（月平均）		658,305 件		決算額	財源内訳	事業費計		6,300,000 円					
	ページ内容が役に立ったと答えた人の割合		70.40 %				国庫支出金		0 円					
	ページ内容がわかりやすいと答えた人の割合		63.95 %				県支出金		0 円					
	ページを見つけやすいと答えた人の割合		63.03 %				分担金・負担金		0 円					
							使用料・手数料		0 円					
							基金繰入金		0 円					
							地方債		0 円					
				その他特定財源		2,660,000 円								
				一般財源		3,640,000 円								
指標で表すことができない定性的な成果		CMS（コンテンツマネジメントシステム）の導入により、情報分類、アクセシビリティなどが向上した。			繰越・継続費の状況		繰越の有無		無		継続費の設定		無	

事業名				流山市役所等ESCO事業				会計		01 一般会計		予算区分		政策	
政 策		06		公・民パートナーシップによる構想実現と効率的、効果的行政運営（行政の充実）				予 算		款		02 総務費			
施 策		6-2		健全で効率的な行政運営				科 目		項		01 総務管理費			
								目		目		07 財産管理費			
主管課		総務部 財産活用課				主管課長		古川 和正				事業コード		01 — 59	
事業目的		対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）									
		市役所本庁舎含む7施設（図書・博物館、福祉会館5つ）				民間の資金とノウハウを活用し、設備等の省エネルギー化改修を行い、室内環境の向上、環境負荷の低減、ならびに光熱水費等の効果的な削減を図る。									
事業内容		通常のESCO事業に加えて、可能性調査（フィージビリティスタディ）を無料省エネ診断等で行うことによりコストを削減し、小規模施設でもESCOを可能とするため、改修・更新費の一部をESCOサービス料に上乗せ（小規模補正）している。また、優先交渉権者を簡易プロポーザルで選定後、優先交渉権者と交渉し、事業スキームを詳細検討したうえで正式契約とする形（デザインビルド型）をとっている。													
事業の実績		ESCOサービスの実施施設数				7 施設		決算額		財源内訳		事業費計		53,675,000 円	
												国庫支出金		0 円	
												県支出金		0 円	
												分担金・負担金		0 円	
												使用料・手数料		0 円	
												基金繰入金		0 円	
												地方債		0 円	
												その他特定財源		0 円	
										一般財源		53,675,000 円			
指標で表すことができない定性的な成果						繰越・継続費の状況		繰越の有無		無		継続費の設定		無	

事業名		ファシリティマネジメント推進事業			会計		01 一般会計		予算区分		政策			
政 策		06 公・民パートナーシップによる構想実現と効率的、効果的行政運営（行政の充実）			予 算		款		02 総務費					
施 策		6-2 健全で効率的な行政運営			科 目		項		01 総務管理費					
					目		目		07 財産管理費					
主管課		総務部 財産活用課			主管課長		古川 和正		事業コード		01 ― 78			
事業目的		対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）									
		流山市のファシリティ（保有・賃借する土地・建物）全般			流山市の保有するファシリティを戦略的に活用することで自治体経営に貢献させる。									
事業内容		ファシリティマネジメントを推進するにあたり、2つのPPP（Public Private Partnership：官民連携/Public Public Partnership：自治体間連携）を活用し、公共施設保全計画を基礎データとして、事業者提案制度・ESCO・包括施設管理業務委託・有料広告等の各種FM施策を実施したことにより、財務・品質・供給の適正化を図った。												
事業の実績		FM施策の実施件数		28 件		決算額		事業費計		27,491,730 円				
								国庫支出金		0 円				
								県支出金		0 円				
								分担金・負担金		0 円				
								使用料・手数料		0 円				
								基金繰入金		0 円				
								地方債		0 円				
								その他特定財源		2,146,441 円				
						一般財源		25,345,289 円						
指標で表すことができない定性的な成果		本市のFMの取組みは全国的にも注目され始め、第7回JFMA賞では自治体として唯一奨励賞を受賞した（過去から通算しても6自治体目）			繰越・継続費の状況		繰越の有無		無		継続費の設定		無	

事業名	新市街地地区多目的広場用地取得事業			会計	01	一般会計	予算区分	政策
政 策	06	公・民パートナーシップによる構想実現と効率的、効果的行政運営（行政の充実）			予 算	02	総務費	
施 策	6-2	健全で効率的な行政運営			科 目	01	総務管理費	
						07	財産管理費	
主管課	総務部 財産活用課			主管課長	古川 和正		事業コード	06 — 51
事業目的	対象（誰を・何を） 新市街地地区内に居住する市民等			意図（どういう状態にしたいのか） スポーツ、レクリエーション等の場の提供や地域住民が集う広場として整備する。				
事業内容	独立行政法人都市再生機構が施行する流山都市計画事業新市街地地区一体型特定土地区画整理事業の保留地を取得した後に施設等を整備する。							
事業の実績	用地取得面積	4,512.59	m ²	決算額	事業費計		631,762,600 円	
	整備面積	0	m ²		国庫支出金	504,035,000 円		
					県支出金	0 円		
					分担金・負担金	0 円		
					使用料・手数料	0 円		
					基金繰入金	0 円		
					地方債	126,000,000 円		
					その他特定財源	1,727,600 円		
			一般財源	0 円				
指標で表すことができない定性的な成果			繰越・継続費の状況	繰越の有無 有 継続費の設定 無 前年度からの明許繰越額631,762,600円				

事業名			平和施策事業		会計		01 一般会計		予算区分		政策					
政 策			03 3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）		予 算 科 目		02 総務費									
施 策			3-6 国際社会への対応				01 総務管理費									
							08 企画費									
主管課			総合政策部 企画政策課			主管課長			田中 佳二		事業コード 03 — 51					
事業目的			対象（誰を・何を）			市民			意図（どういう状態にしたいのか） 平和施策事業の実施により、平和の尊さ、大切さについて認識できるようにする。							
事業内容			市民から寄せられた折鶴を千羽鶴に束ね、公募の市内小学生を平和大使として任命し、広島平和記念公園に献納するもの。また、昨年度同様、平成25年度も平和記念式典に参列した。 平和ポスター展の開催や市内小学校において、日本ユニセフ協会の協力を得て「平和教室」を開催するなど、平和の大切さ、尊さについて考え、学ぶ機会を提供する。													
事業の実績			千羽鶴作成のボランティア参加人数		391		人		決算額		事業費計		654,269 円			
			市民から寄せられた折鶴数		199,000		羽				国庫支出金		0 円			
											県支出金		0 円			
											分担金・負担金		0 円			
											使用料・手数料		0 円			
											基金繰入金		0 円			
											地方債		0 円			
											その他特定財源		0 円			
一般財源		654,269 円														
指標で表すことができない定性的な成果			平和大使の活動を通じ、次代を担う子供たちの意識を高めることができる。			繰越・継続費の状況			繰越の有無		無		継続費の設定		無	



千羽鶴を献納した広島平和記念公園

事業名		男女共同参画社会づくり事業		会計		01 一般会計		予算区分		政策				
政 策		06 公・民パートナーシップによる構想実現と効率的、効果的行政運営（行政の充実）		予 算		款 02 総務費								
施 策		6-4 男女共同参画社会づくり		算 科		項 01 総務管理費								
				目		目 08 企画費								
主管課		総合政策部 企画政策課			主管課長		田中 佳二		事業コード		07 ― 53			
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）									
	市民（市内在住・在勤・在学者）				男女が、互いにその人権を尊重しつつ性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮すること。									
事業内容		「男女が互いにその人権を尊重しつつ、性別に関わりなくその個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会」の実現に向け、各種講座や講演会、パネル展、情報紙等による啓発を行うとともに、男女共同参画審議会においてもその実現に向け審議する。												
事業の実績	男女が平等に扱われていると思う市民の割合		22.80 %		決算額	事業費計		2,078,374 円						
	「男は仕事女は家事育児」という固定的な見方をしている人の割合		12.50 %			財源内訳	国庫支出金		0 円					
							県支出金		0 円					
							分担金・負担金		0 円					
							使用料・手数料		0 円					
							基金繰入金		0 円					
							地方債		0 円					
							その他特定財源		0 円					
審議会等への女性の登用率		32.30 %		一般財源		2,078,374 円								
家事参画を十分行っていると回答している男性の割合		20.20 %												
指標で表すことができない定性的な成果					繰越・継続費の状況		繰越の有無		無		継続費の設定		無	



情報誌「結」講演会の様子

事業名			市のイメージ向上と企業・住民誘致の推進事業			会計		01 一般会計		予算区分		政策				
政 策			05 5節 賑わいと活気に満ちた流山（産業の振興）			予算科目		款 02 総務費								
施 策			5-1 商業の拠点づくりと地域密着型サービスの強化					項 01 総務管理費								
								目 09 マーケティング活動費								
主管課			総合政策部 マーケティング課			主管課長			阿曾 義浩		事業コード		01 — 51			
事業目的			対象（誰を・何を） 首都圏の住民(将来の市民)			意図（どういう状態にしたいのか） 流山市を広く認知し、よい街のイメージを持ってもらう。また多くの方に流山市を訪れてもらい、さらに移り住んでもらう。										
事業内容			都心からの交通アクセスの良さと、良質な住環境を兼ね備えた市の魅力を発信し、首都圏の住民及び企業に広く流山市を知っていただくとともに、流山への情報アクセスを高め、交流人口を拡大するための仕組みをつくる。そして最終的には住民誘致へと結びつけ定住人口の増加を目指す。													
事業の実績			イベント集客集		136,730 人		決算額		財源内訳		事業費計		24,464,720 円			
			人口増加数		2,469 人						国庫支出金		0 円			
											県支出金		3,640,000 円			
											分担金・負担金		0 円			
											使用料・手数料		0 円			
											基金繰入金		0 円			
											地方債		0 円			
											その他特定財源		0 円			
						一般財源		20,824,720 円								
指標で表すことができない定性的な成果			話題性のある広告やイベントにより市のイメージを広くアピールすることができた。FC支援作品と連動した市プロモーションを展開し大きな反響を呼んだ。			繰越・継続費の状況			繰越の有無		無		継続費の設定		無	



神谷町駅構内の広告

事業名			企業立地促進事業		会計	01	一般会計		予算区分	政策	
政 策	05	5節 賑わいと活気に満ちた流山（産業の振興）	施 策	5-2	工業の強化と新たな産業の創造	予算	款	02	総務費		
						算	項	01	総務管理費		
						科	目	10	誘致推進費		
主管課		総合政策部 誘致推進課			主管課長		武井 厚		事業コード	01 ― 51	
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）						
	新規立地企業及び 市内既存事業				市内への本社移転又は事業所の新設が行われるようになる。 積極的に市民を雇用するようになる。 環境に配慮型の事業運営を推進するようになる。						
事業内容		交付要件を満たした新たに本市内に立地する企業並びに事業拡張する既存市内企業に対して、奨励金（企業立地促進奨励金、雇用奨励金、環境配慮型施設設置助成金）を交付する。 立地を予定している企業等からの各種相談に対して、必要に応じて庁内の調整及び支援を行う。									
事業の実績	企業立地優遇制度に該当する企業等の新規立地件数		1	件	決算額	財源内訳	事業費計		1,705,200 円		
							国庫支出金		0 円		
	企業立地優遇制度に基づく奨励金交付件数		1	件			県支出金		0 円		
							分担金・負担金		0 円		
	上記制度を利用した企業等における市民雇用人数		6	人			使用料・手数料		0 円		
							基金繰入金		0 円		
							地方債		0 円		
							その他特定財源		0 円		
						一般財源		1,705,200 円			
指標で表すことができない定性的な成果		立地後の市税（固定資産税、都市計画税）収入の確保。			繰越・継続費の状況		繰越の有無		無	継続費の設定	無

事業名			交通安全施設整備事業			会計		01 一般会計		予算区分		政策	
政 策			02 2節 生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）			予算科目		02 01 総務費					
施 策			2-4 日常生活での安全性と快適性の確保					01 総務管理費					
主管課			土木部 道路管理課			主管課長		川崎 一也		事業コード		06 — 51	
事業目的			対象（誰を・何を） 市道の交通事故多発地点等、緊急に交通の安全性を確保する必要がある危険箇所			意図（どういう状態にしたいのか） 道路反射鏡等の整備により、危険な交差点等の安全確保をし、また、道路照明灯により夜間の安全確保を図り危険を回避する。							
事業内容			市道の危険箇所における道路照明、道路反射鏡、区画線、道路標識等の交通安全施設等（交通安全施設等整備事業に関する緊急措置法第2条第3項第2号ロに掲げる二種事業が中心）の設置及び補修工事の実施による安全な交通環境の維持、改善により交通事故等の防止を図る。										
事業の実績			道路照明設置		1	基	決算額	事業費計		28,564,550 円			
			道路反射鏡設置（業者） 道路反射鏡設置（機動班）		3	基		国庫支出金		0 円			
								県支出金		0 円			
								分担金・負担金		0 円			
								使用料・手数料		0 円			
								基金繰入金		0 円			
								地方債		0 円			
								その他特定財源		4,201,400 円			
一般財源		24,363,150 円											
指標で表すことができない定性的な成果			繰越・継続費の状況			繰越の有無		有	継続費の設定		無		
						前年度からの事故繰越額4,467,050円							



八木南小学校通学路に設置したガードパイプ

事業名			自治会活動助成事業		会計		01 一般会計		予算区分		経常			
政 策		02 2節 生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）		予算科目		款		02 総務費						
施 策		2-6 市民の主体的連帯活動に支えられたコミュニティの推進		目		項		01 総務管理費						
						目		15 コミュニティ振興費						
主管課		市民生活部 コミュニティ課			主管課長		渋谷 俊之		事業コード		03 ― 02			
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）									
	自治会				自治会活動に係る経費の一部を支援することにより、自治会活動の活性化を図る。									
事業内容	自治会活動の円滑な運営を支援するため、自治会活動用品の貸与、自治会館維持管理等の補助金や自治会等交付金を交付する。													
事業の実績	自治会加入率			71.42 %		決算額	財源内訳	事業費計		23,431,141 円				
	全世帯数			68,367 世帯				国庫支出金		0 円				
	自治会数			175 団体				県支出金		0 円				
								分担金・負担金		0 円				
								使用料・手数料		2,100 円				
								基金繰入金		0 円				
								地方債		0 円				
								その他特定財源		250,319 円				
								一般財源		23,178,722 円				
指標で表すことができない定性的な成果		地域活動の充実が図られた。			繰越・継続費の状況		繰越の有無		無		継続費の設定		無	



補助金により設置された東深井第二自治会掲示板

事業名			自治会館建設費補助事業		会計	01	一般会計		予算区分	政策	
政 策	02	2節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	予算科目	款	02	総務費				
					項	01	総務管理費				
施 策	2-6	市民の主体的連帯活動に支えられたコミュニティの推進			目	15	コミュニティ振興費				
主管課		市民生活部 コミュニティ課			主管課長		渋谷 俊之		事業コード	03 ― 51	
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）						
	自治会				市民活動の拠点としての自治会館を確保又は機能を維持する。						
事業内容	自治会館の新築、増築及び改築に係る経費の一部補助や貸付を行う。										
事業の実績	自治会館建設申請			3	件	決算額	財源内訳	事業費計		11,900,000 円	
								国庫支出金	0 円		
								県支出金	0 円		
								分担金・負担金	0 円		
								使用料・手数料	0 円		
								基金繰入金	0 円		
								地方債	0 円		
								その他特定財源	1,900,000 円		
					一般財源	10,000,000 円					
指標で表すことができない定性的な成果	自治会活動が活発になり、コミュニティ活動の推進が図られた。			繰越・継続費の状況	繰越の有無		無	継続費の設定		無	



建て替えられた美田自治会館

事業名		NPO活動推進事業		会計		01	一般会計		予算区分		政策	
政 策		06	公・民パートナーシップによる構想実現と効率的、効果的行政運営（行政の充実）		予算科目	款	02	総務費				
施 策		6-1	市民参加の地域社会づくり			項	01	総務管理費				
						目	15	コミュニティ振興費				
主管課		市民生活部 コミュニティ課			主管課長		渋谷 俊之		事業コード		06 ― 51	
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）							
	市民・NPO法人・市民活動団体				NPO活動に対する理解が深められ、市内で積極的な市民活動ができるようにする。							
事業内容	「協働のまちづくり」実現に向けて市民活動の拠点である市民活動センターを運営する。また、流山市市民活動団体公益事業補助金制度により、NPOなどの市民活動団体が自発的に行う事業を市民公益事業として認定し支援する。											
事業の実績	市民活動推進センター施設利用者数		15,272	人	決算額	財源内訳	事業費計		17,853,172 円			
							国庫支出金		0 円			
	市民活動推進センター登録団体数		172	団体			県支出金		0 円			
	市民活動団体公益事業補助金交付事業数		10	事業			分担金・負担金		0 円			
							使用料・手数料		0 円			
							基金繰入金		0 円			
							地方債		0 円			
								その他特定財源		650,580 円		
					一般財源		17,202,592 円					
指標で表すことができない定性的な成果		団体が法人格（NPO）となり、協働・指定管理・業務受託を担える自立した団体が育っている。			繰越・継続費の状況		繰越の有無		無	継続費の設定		無



流山セントラルパークフェスタの様子

事業名			防犯灯設置費補助事業		会計	01	一般会計		予算区分	政策	
政 策	02	2 節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	施 策	2-4	日常生活での安全性と快適性の確保	予算科目	款	02	総務費	
								項	01	総務管理費	
								目	16	防犯対策費	
主管課		市民生活部 コミュニティ課			主管課長		渋谷 俊之		事業コード	01 ― 54	
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）						
	市民				夜間における路上犯罪を減らす。 通行者の安全を確保する。						
事業内容	防犯灯の新設及び交換に要する経費の一部を補助する。 防犯灯の部品（ランプ・点灯管・自動点滅器）の交換に要する経費の一部を補助する。										
事業の実績	防犯灯の新設交換灯数			928	灯	決算額	財源内訳	事業費計		19,656,860 円	
	新設交換自治会数			93	件			国庫支出金		0 円	
	部品交換数			2,877	灯			県支出金		0 円	
	部品交換自治会数			121	件			分担金・負担金		0 円	
								使用料・手数料		0 円	
								基金繰入金		0 円	
								地方債		0 円	
								その他特定財源		0 円	
					一般財源		19,656,860 円				
指標で表すことができない定性的な成果		防犯灯のLED化は照度が改善され、安心感を向上させている。			繰越の有无		無	継続費の設定		無	
		繰越・継続費の状況									



設置された防犯灯

事業名				安心安全支援事業				会計		01 一般会計		予算区分		政策	
政 策		02 2節 生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）		予算科目		款 02 総務費		項 01 総務管理費							
施 策		2-4 日常生活での安全性と快適性の確保				目 16 防犯対策費									
主管課				市民生活部 コミュニティ課				主管課長		渋谷 俊之		事業コード		01 — 56	
事業目的		対象（誰を・何を）				市民				意図（どういう状態にしたいのか）					
										自主防犯意識が高まる。 自主防犯活動を活性化させる。 安心安全に暮らせるまちづくりができる。					
事業内容		自主防犯パトロール隊への支援 流山市民安全パトロール隊への支援 安心メールの配信：448回 防犯カメラ設置：ひったくり発生箇所:30箇所(平成23年度15箇所、平成24年15箇所)													
事業の実績		刑法犯罪認知件数			1,715 件		決算額		財源内訳		事業費計		3,639,192 円		
		市民安全パトロール隊への支援			68 人						国庫支出金		0 円		
		自主防犯パトロール隊組織数			61 団体						県支出金		84,000 円		
		安心メール登録件数			58,509 件						分担金・負担金		0 円		
											使用料・手数料		0 円		
											基金繰入金		0 円		
											地方債		0 円		
											その他特定財源		0 円		
									一般財源		3,555,192 円				
指標で表すことができない定性的な成果		地域の防犯に資するほか、活動が地域コミュニティへの参加の機会となっている。				繰越・継続費の状況		繰越の有無		無		継続費の設定		無	



市民安全パトロール隊の車両

事業名	課税資料電子化事業			会計	01	一般会計	予算区分	政策
政 策	06	公・民パートナーシップによる構想実現と効率的、効果的行政運営（行政の充実）			予 算	02	総務費	
施 策	6-2	健全で効率的な行政運営			科 目	02	徴税費	
主管課	財政部 市民税課			主管課長	井口 仁志		事業コード	01 — 55
事業目的	対象（誰を・何を） 市民税課税資料			意図（どういう状態にしたいのか） 課税資料の電子化整備を図り適正な課税に努める。				
事業内容	課税資料の電子化により、課税事務の効率化、ペーパーレス化、保管スペースのスリム化等を図る。							
事業の実績	課税客体（個人）	82,615	人	決算額	事業費計		4,504,920 円	
	課税資料の処理件数	190,019	件		国庫支出金	0 円		
					県支出金	0 円		
					分担金・負担金	0 円		
					使用料・手数料	0 円		
					基金繰入金	0 円		
					地方債	0 円		
					その他特定財源	0 円		
				一般財源	4,504,920 円			
指標で表すことができない定性的な成果	課税資料の電子化による、ペーパーレス化、保管スペースのスリム化を進めた。		繰越・継続費の状況	繰越の有無 無 繰越費の設定 無				